

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状(令和4年度末時点)の数値	単位	令和5年度の目標値
宇都宮市	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	・時間外在校時間が80時間以上となっている教職員は月平均で232名おり、教職員の業務負担の軽減が課題となっている。	・地域ボランティアによる学習支援活動や登下校の見守り活動等を推進する。	・学校・家庭・地域それぞれの役割を明確にして、業務分担の見直しを図ることにより、教職員の業務負担が軽減する。	・「教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる」と回答した教職員の割合	76.8	%	78.0
宇都宮市	①学校運営上の課題	社会に開かれた教育課程への対応	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、「魅力ある学校づくり地域協議会」の取組が減少しており、保護者及び地域住民等と連携した地域とともにある学校づくりの推進が課題となっている。	・学校においては、校長のリーダーシップのもと、地域の教育力を生かした特色のある教育活動を展開する。 ・保護者や地域の声を学校評価に生かし、学校経営の改善を図る。 ・地域学校協働活動を行う「魅力ある学校づくり地域協議会」「富っこステーション」などによる地域の教育力を活用した活動を支援する。	・学校と家庭・地域・企業等の連携・協力により、子どもたちを育む「地域の教育力」の向上が図られる。	・「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」と回答した保護者、地域住民の割合	90.8	%	91.6
宇都宮市	②学校と地域の課題	通学路等の地域安全・地域防災	・児童生徒が登下校する通学路等の安全確保について、教職員の見回りなどの負担軽減が課題となっている。	・安全確保のための地域ボランティアの周知や学校との連携に関し、好事例を紹介する。 ・各小中学校区における「魅力ある学校づくり地域協議会」による人材バンクの整備や学校支援ボランティアの登録制度の活用を推進する。 ・活動コーディネートの一層の推進のため、地域学校協働活動推進員の複数配置を推進する。	・児童生徒の安全確保について、地域の教育力を生かした活発な活動により、教職員の業務負担が軽減する。	・魅力ある学校づくり地域協議会による学校教育支援等活動回数(学校の授業支援や登下校時の見守りなどを含む。)	19,963	回	21000
宇都宮市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	・学校における働き方改革に資する学校教育支援活動等の安定的な実施のため、活動の担い手となる人材の確保が課題となっている。	・各小中学校区における「魅力ある学校づくり地域協議会」による人材バンクの整備や学校支援ボランティアの登録制度の活用を推進する。 ・学校支援ボランティアの周知や学校との連携に関し、好事例を紹介する。 ・活動コーディネートの一層の推進のため、地域学校協働活動推進員の複数配置を推進する。	・学校教育支援活動等の学校の働き方改革に資する活動の安定的な実施により、教職員の負担が軽減する。	・魅力ある学校づくり地域協議会による学校教育支援等活動回数(学校の授業支援や登下校時の見守りなどを含む。)	19,963	回	21000
宇都宮市	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	・家庭の経済的事情等に左右されず、誰もが学習できるとともに学習の支援を受けられる環境づくりが課題となっている。	・地域未来塾の開催支援を行い、令和5年度中に市内25市立中学校のうち18校での開催を目指す。 ・積極的に活動する実施校区の事例を全校で情報共有するなど、各実施校区の開催支援に取り組む。	・学校・家庭・地域が互いに連携・協働し、希望する生徒が学習支援を受けられる環境が整い、参加する活動者や生徒の数が増加する。	・地域における学習支援や体験活動等の教育活動に参加する活動者数及び児童生徒数	112,540	人	166,000
宇都宮市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	・新型コロナウイルス感染症の影響により、放課後等における子どもたちの多様な体験活動が減少しており、機会の確保が課題となっている。	・活動の企画立案を担うコーディネーターが活用する「活動アドバイザーリスト」の充実を図る。 ・放課後子ども教室に係る地域への事業説明を行うなど、実施校数の増となるよう、未実施校へ重点的・直接的な働きかけを図る。 ・活動の全体調整を担うコーディネーターやボランティアなど地域の協力者が連携して活動に関わることで、地域のネットワーク機能の充実を図る。	・活動の企画立案の支援などにより、活動に係る担い手の負担や不安が軽減する。 ・子どもたちを地域社会の中で心豊かに育む活動の機会が増加に伴い、参加する活動者数や児童数が増加する。	・地域における学習支援や体験活動等の教育活動に参加する活動者数及び児童生徒数	112,540	人	166,000